



平成31年2月7日

各 位

会 社 名 株式会社レオパレス21
 代表者名 代表取締役社長 深山英世
 (コード番号 8848 東証第一部)
 問合せ先 取締役常務執行役員 宮尾文也
 (TEL 050-2016-2907)

特別損失の計上による業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日平成31年2月7日付け「全棟調査進捗状況のご報告及び調査の過程で新たに確認された不備について」に基づく特別損失の計上により、平成30年10月29日に公表した業績予想ならびに配当予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

【連結】

平成31年3月期通期 業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|---------------------|------------------|------------------|-------------------------|---------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 510,000 ～516,000 | 7,500 ～10,500 | 7,000 ～10,000 | △7,000 ～△5,000 | △27.70 ～△19.78 |
| 今回修正予想 (B) | 510,000 ～516,000 | 7,500 ～10,500 | 7,000 ～10,000 | △40,000 ～△38,000 | △161.72 ～△153.63 |
| 増 減 額 (B-A) | — | — | — | △33,000 | |
| 増 減 率 | — | — | — | — | |
| (ご参考)前期実績 (平成30年3月期) | 530,840 | 22,930 | 22,354 | 14,819 | 58.02 |

【個別】

平成31年3月期通期 業績予想数値の修正（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

| | 売上高 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 当期純利益 |
|-------------------------|---------------------|-----------------|---------------------|---------------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 483,000 ～487,000 | 6,700 ～9,500 | △6,100 ～△4,300 | △24.14 ～△17.01 |
| 今回修正予想 (B) | 483,000 ～487,000 | 6,700 ～9,500 | △39,100 ～△37,300 | △158.08 ～△150.80 |
| 増 減 額 (B-A) | — | — | △33,000 | |
| 増 減 率 | — | — | — | |
| (ご参考)前期実績 (平成30年3月期) | 505,849 | 21,879 | 14,917 | 58.40 |

2. 業績予想の修正理由

平成30年4月27日および同年5月29日付で公表した当社施工物件の一部で界壁の不備が発見された後、確認通知図書と施工図面や施工マニュアルとの不整合が確認された物件シリーズを優先調査対象物件として全棟調査を進めてまいりました。今後の優先調査対象物件以外の物件における個別瑕疵の発生に予防的に備えるため、また、全棟調査の過程で新たな不備が確認されたことを受け、当社施工物件における不備に係る補修工事費用ならびに付帯費用の総合的な補修工事関連損失引当金として、平成31年3月期第3四半期において特別損失に360億円の追加計上することとしました。

これにより、平成30年10月29日に公表した連結及び個別の平成31年3月期通期の業績予想を見直すこととしました。

なお、全棟調査の進捗状況、新たに確認された不備内容、新たに確認された不備に係る今後の対応、原因究明と再発防止策、ならびに経営陣の責任追及・処分に関しては、「全棟調査進捗状況のご報告及び調査の過程で新たに確認された不備について」をご参照ください。

平成31年3月期第3四半期累計で施工不備に係る特別損失を430億円計上することになりましたが、平成30年12月末日時点での現金預金（連結）は892億円、自己資本（連結）は1,069億円（自己資本比率35.2%）と十分な水準にあります。今後も営業の強化を図るとともに、一層の業務フローやコストの見直しを行い、円滑な事業運営に努めてまいります。

3. 配当予想の修正について

| 基準日 | 年間配当金 | | | | |
|--------------------|----------|----------|----------|---------------|---------------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| 前回予想 | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 — | 円 銭 — (未定) | 円 銭 — (未定) |
| 今回修正予想 | — | — | — | 0.00 | 0.00 |
| 当期実績 | — | 0.00 | | | |
| 前期実績 (平成30年3月期) | — | 10.00 | — | 12.00 | 22.00 |

4. 配当予想の修正理由

上記の平成31年3月期通期の業績予想を踏まえ、平成30年10月29日では未定としておりました期末配当につきましては、誠に遺憾ながら、見送りとさせていただくことといたしました。

(注) 上記の業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値とは異なる場合があることにご留意下さい。

以上